

# 馬場平遺跡

馬場平遺跡の発掘調査によって水晶集中区、土坑、ピット合わせて48基、屋外土器埋設遺構1基が発見され、出土遺物はコンテナ14箱分になりました。

水晶集中区(長さ約3m、幅約1.5m)からは、水晶片が500点以上出土しました。このほか包含層等から、黒曜石が28点(製品は4点)出土しています。馬場平遺跡は水晶の量が圧倒的に多いです。発見された土器は、縄文時代早期や前期と思われるものがありますが多くは中期の土器です。

馬場平遺跡はキャンプ地のような性格を持つ水晶の加工場で、集中区は捨て場であったと推測しています。今後、整理作業を進め遺跡の性格に迫っていきたいと思います。

(山梨県埋蔵文化財センター)